



サイバーセキュリティ実践講座



この講座の特長

- ✓ JAIST産学官共創フォーラム研究会 監修 ※2
- ✓ 厚生労働省 教育訓練給付制度 専門実践教育訓練 対象講座 ※3
- ✓ 4日間の短期集中講座で実践的なサイバーセキュリティを習得

この講座で学べること

- ✓ サイバー攻撃とセキュリティ対策の基礎知識
- ✓ サイバーセキュリティフレームワークを用いたセキュリティ対策
- ✓ 演習とグループワークによるサイバーセキュリティ実践的スキル

※1 IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る、専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定する制度。(通称「Reスキル講座」)

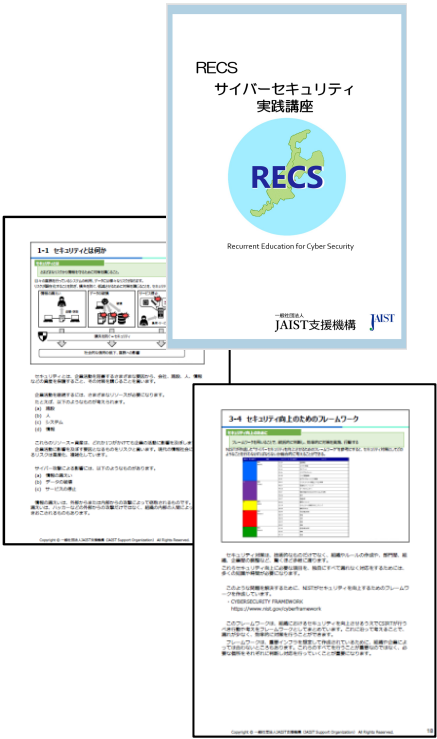
※2 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科セキュリティ・ネットワーク領域の丹康雄教授が座長を務めるJAIST産学官共創フォーラムセキュリティ人材育成研究会が監修。

※3 労働者の主体的なスキルアップを支援するため、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した方に対し、その費用の一部が支給される制度。対象となる教育訓練は、そのレベルに応じて3種類あり、当講座は専門実践教育訓練の対象講座となっています。

【講座写真・テキストなど】



サイバーセキュリティに関する知識とその知識を活用し、様々なサイバー攻撃への対応と防御のスキルの習得を目標にする講座です。



【講座概要】

学習形態	講義＋実習
期間	4日間
受講料	486,000円（税込）
講座概要	この講座は、サイバー攻撃の手法やセキュリティ対策の基礎を学ぶ講座と、講座で身につけた知識を醸成するための演習やグループワークを中心とする。受講者が自ら考え、他者と協力しながら、また競い合いながら成長できるよう、講座と課題を含めて展開していく。
到達目標	企業情報の高密度化、ネットワークの発達、働き方の変化などに伴い、情報の公開・共有と情報の保護を両立することが重要となってきたが、情報の公開・共有には漏えいという危険性も含むこととなる。企業の信頼を守り、活動を行うために、なぜセキュリティ対策が必要であるか、どのように守れば良いのかを学び、自分たちのシステム上に合わせた手法を考え、作り、守っていくための総合的なスキルを身につけることを目的とする。
前提知識	基本的なネットワーク知識 情報セキュリティの基礎知識
評価	出席率が2/3以上で、かつ講座受講中に実施する試験で70%以上の成績の方に、本講座の修了証をお渡しします。

【2021年度 スケジュール】

石川会場

2021年 12月14日（開講日）12月14日、15日、16日、17日（4日間）
2022年 2月15日（開講日）2月15日、16日、17日、18日（4日間）
（石川県能美市 北陸先端科学技術大学院大学内）

東京会場

2021年 12月21日（開講日）12月21日、22日、23日、24日（4日間）
2022年 3月1日（開講日）.3月1日、2日、3日、4日（4日間）
（東京都・品川駅前 北陸先端科学技術大学院大学 東京サテライト）

詳しくは
こちらから



お申込み・お問合せ先： JAIST支援機構事務局
jimukyoku@jaistso.or.jp